

コミュニティ・スクールだより

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール  
連携協議会事務局（学校教育課内） ☎0965-52-5859



11月2日CSの日「オータム交竜会」開催

竜北中学校区では、中学生が小学生に向けて「氷川の宝」について発表しました。本番前には中学生と小学生が交流する機会をつくったことで、より親しみを持って当日に臨むことができました。当日は一緒に頑張ってきたCS委員に励まされ、堂々と自分たちの力を出し切り発表した中学生。「とても楽しかった」との児童の笑顔に、やり切った様子でとても頼もしく見えました。どのクラスの先生も、「リハーサルのできがきちんと活かされ、とても感心しました」と中学生の成長を感じ、一緒に喜んでくださいました。ホッとした気持ちとやり切ったという満足感で、中学生も笑顔にあふれ、CS委員も共に達成感を感じた取組になりました。



1 タブレットを使って古墳の中を3Dで見てみよう 2 中学生の質問に元気いっぱい小学生 3 魚を楽しく知るために魚カード釣りゲーム 4 苺の受粉を体験

CSの日「防災教室」に向けて

氷川中学校区では、中学生が小学生に防災を教える「防災教室」を計画していましたが、あいにくの大雨で、残念ながら中止となりました。開催に向けて中学生は、CS委員と一緒にさまざまな防災ブースの準備に力を注ぎました。小学生に「より詳しく楽しく学んでほしい」という中学生の思いを実現し、体験活動がよりリアルなものとなるよう、国土交通省をはじめ、多くの関係機関の皆さんにもご協力をいただきました。実際に開催はできませんでしたが、多くの人と一緒に考えながら活動してきたことが、困難も周りの人となら乗り越えていけると思うきっかけの1つになったのではないかと思います。



1 町の備蓄倉庫を見学 2 防災ブース運営の話合い 3 小学生がチラシを持って協力依頼 4 小学生に楽しんでもらうために練習を重ねました

SNSの  
利用について  
考える

竜北中



八代警察署の協力をいただき、SNSの利用に関する話を聞く機会を設けました。近年では、SNSへの非常識な投稿や、SNSを利用した詐欺や犯罪などが社会問題になっています。SNSの利用には細心の注意を払うこと、トラブルに巻き込まれそうになったら、迷わず大人に相談することなどを学びました。

氷川中女子駅伝  
県大会出場

氷川中



10月17日に八代中体連駅伝競走大会がありました。男女とも練習の成果を出しての素晴らしい走り、女子チームは2位で県大会出場、男子チームは7位という記録でした。中でも女子2区の濱口さくらさん(1年生)は区間賞を獲得しました。11月7・8日の県大会に向けて今後も頑張ります。写真は、全校生徒と職員のお出迎えと温かい拍手です。全校での応援ありがとうございました。

たくさん学んだ  
宿泊通学体験

竜北東小



5年生22人が1泊2日で、芦北・水俣へ環境学習と集団宿泊教室に行きました。1日目は環境学習を中心に、環境に配慮した生活や買い物について学んだり、語り部の方の講話を聞き、水俣病についての正しい知識と理解を深めたりしました。2日目はペーロン船を体験し、友達と協力する大切さを体感しました。学びの多い集団宿泊教室となり、さらに絆も深まりました。

中学生・CS委員・  
地域の方に感謝した  
「CSの日」

竜北西部小



11月2日「CSの日」の午前中は「オータム交竜会」でした。各学年のテーマは、1年生は生き物、2年生はいちご、3年生は町の魅力、4年生は有名人、5年生は梨、6年生は古墳でした。竜北中2年生の素晴らしい発表やクイズで、教室は大いに盛り上がりました。また、午後はCS委員と地域の方による「ふれあい活動」もあり、中学生、CS委員、地域の皆様に感謝した秋の一日でした。

ふれあいフェスタ  
in宮小

宮原小



10月26日にCS主催、PTA共催の「ふれあいフェスタ in宮小」を実施しました。今年は、リースづくり、テラリウムづくり、味噌づくり、福祉体験、陶芸体験、歴史ウォークラリーを学年ごとに分かれて活動しました。保護者、地域の方などとの交流を通して、子どもたちは地域の“宝”に触れ、自分の住むまちのよさを見つけ、これまで以上に地域に誇りを持つことができた貴重な学習になりました。